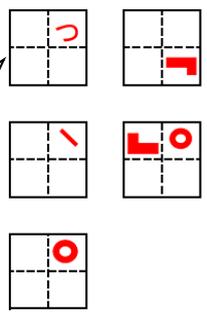


【今日のもくひょう】 はるかぜにふかれたようすをかんがえて、音読しよう！		お休み中のかだい
こくご	5月11日（月）かだい	ふきのとう⑧
P20・21	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートはできるだけ 15 マスのノートをよういしましょう。なければ 1年生のつづきや白いかみでもいいです。 ・右と左どちらも あたらしいページをひらいて つかっていきましょう。 	
音読①	<ul style="list-style-type: none"> ●「ふきのとう」の7(P20 8ぎょう目～P21 6ぎょう目)を音読しよう。 ポイント!・・・はるかぜにふかれたようすを そうぞうしながら 音読しよう。 	
めあて	はるかぜにふかれたようすをかんがえて、くふうして読もう。。	
	※あたらしいページに おはなしの名まえ「ふきのとう」・日づけ・めあてを書こう。	
かつどう	<ul style="list-style-type: none"> ●音読したところを 視写（ししゃ）しよう。 <li style="text-align: center;">➡<u>お手本の文しょうを 書きうつすこと。</u> ポイント!・・・①字はこく・はっきり・ていねいに 書く！ ②マスからはみ出さないように書く！ ③かたまりで おぼえて 書く！ (れい)「わたしは犬がすきです。」をししゃするとき、 ×「わたし」「は」「犬」「が」「すきで」「す。」とうつす。 ◎「わたしは」「犬が」「すきです。」とうつす。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: fit-content;">小さい字や てんや まるの書きかた</div> <p>※ポイント!をがんばって ししゃすると・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ことばを たくさん おぼえられる！ ②しゅう中力がつく！ ③早く・正しく 文を書けるようになる！ <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin-right: 10px; text-align: center;"> 小さい や・ゆ・よ もここに 入るよ </div> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;">  </div> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center; margin-left: 10px;">  </div> </div>	
かんがえる①	<ul style="list-style-type: none"> ●はるかぜがふくまで、竹やぶ・雪・ふきのとうは どんな気持ちですごしていたか 思い出そう！（ノート） ポイント!・・・きょうか書やこれまで学しゅうしたノートを もういちど かくにんしてみよう。 	

<p>かんがえる②</p>	<p>●はるかぜがふいて、竹やぶ・雪・ふきのとうは どんな気持ちになったと思いますか？ (ノート)</p> <p>ポイント!・・・「そとが見たい。」「ゆれておどりたい。」「水になってあそびたい。」 とっていたことを はるかぜがふいて ようやくできたんだね。</p>
<p>チャレンジ!</p>	<p>●「ゆれる ゆれる、おどる。」「とける とける、水になる。」「ふんばる、せがのびる。」 のところは、リズムをかんじながら読むところです。リズムをかんじながら、読んでみま しょう。</p> <p>ポイント!・・・ことばが すべて「る」でおわっている。 ポイント!・・・おなじことばを くりかえしている。</p>
<p>音読②</p>	<p>●学しゅうしたことをいかして 音読しよう。</p> <p>ポイント!・・・はるかぜにふかれた 竹やぶ・雪・ふきのとうの気持ちを 思い出しながら 読みましょう。</p>

5 11 月

は	は	ふとゆ
うる	ざる	んけれ
れか	んか	もばてて
しぜ	ねぜ	っっ、
いが	んが	こて
気ふ	なふ	り、
もい	気く	。
ちた	もま	
あ	ちえ	
と		

5 11 月

ふせ	ふ雪竹は	④ふ
かが	きがやる	んはき
れの	の、ぶか	がるの
てび	ととがぜ	えかと
、る	うけ、に	てせう
。	がるゆふ	、に
	、とれか	くふ
	ふけるれ	ふか
	んるゆて	うれ
	ば、れ、	した
	る水る	てよ
	、に、	読う
	なお	もす
	るど	うを
	。る。	。か